

試験研究成果普及情報

部門	花植木	対象	普及
課題名：果樹類の鉢物としての適性と選定			
〔要約〕鉢物としての適性に優れる果樹類として福来ミカン、一オビワ、アーモンド、パッションフルーツ「紫 100g 玉」(<i>Passiflora edulis</i> × <i>P. edulis</i> f. <i>flavicarpa</i>)、アセロラ及び菊池レモンの6品目を選定した。			
フリーワード [※] 鉢物、果樹類			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 花植木研究室	
	協力機関		
実施期間	2012年度～2014年度		

〔目的及び背景〕

鉢花・観葉植物は、景気の低迷などにより需要が低迷し、特に6号鉢以上の大型鉢物の販売が伸び悩んでいる。近年、消費者は花や葉、実も楽しめる複合的な植物を求めており、鉢物としての果樹類が注目される。

そこで、鉢物適性に優れた果樹類の選定を行う。

〔成果内容〕

- 12品目・15系統の実物植物について鉢物適性を調査したところ、アーモンド、アセロラ、一オビワ、菊池レモン、パッションフルーツ「紫 100g 玉」(*Passiflora edulis*×*P. edulis* f. *flavicarpa*)及び福来ミカンの6品目は、15cm～18cm径ポットに鉢上げした後3年以内に開花・結実し、増殖も容易であり、観賞性に優れている(表1、図1、図2、図3)。
- 木本類の出荷に適した樹高を60cm前後とすると、福来ミカン、一オビワ、アーモンド、アセロラ及び菊池レモンは3月～4月にかけて挿し木若しくは接ぎ木を行うと、3～4年で出荷可能となる。
- パッションフルーツ「紫 100g 玉」は10月中旬ごろまでに挿し芽を行うと、翌年には行燈仕立ての半分程度が被覆された状態となり、出荷に適した草姿となる(表2)。

〔留意事項〕

〔普及対象地域〕

県内全域の鉢物生産者

〔行政上の措置〕

[普及状況]

君津地域を中心にパッションフルーツが5戸、福来ミカンが2戸

[成果の概要]

表1 供試品目の鉢物適性

品目	開花 結実	増殖の 容易さ	観賞性	開花期	備考
アーモンド	○	○	○	3月～4月	春先に開花・結実する。モモを台木とすることで接ぎ木後1年で開花する。露地栽培が可能。
アセロラ	○	○	○	4月～10月	実生及び挿し木により増殖可能。2～3年で開花・結実する。15℃以上の栽培管理が必要
アテモヤ	×	○	-	-	挿し木で増殖可能だが、3年では開花・結実せず。
アボカド	×	○	-	-	実生により増殖可能であるが、3年では開花・結実せず
ーオビワ	○	○	○	11月～3月	冬季に開花し、春以降に結実する。実生系台木を用いることで接ぎ木後1年で開花する。
カレーの木 (ゲッキツ)	○	○	×	5月～9月	12cm径程度の小さい鉢で栽培することで開花・結実し、挿し木で増殖可能。しかし、側枝が殆ど発生せず、摘芯処理を行っても分枝しない。
菊池レモン	○	○	△	3月～6月	挿し木で増殖可能。挿し木後1年で開花する。
セレージャ	×	○	-	-	挿し木で増殖可能だが、3年では開花・結実せず。
パッションフルーツ「イエローパッション」 (<i>P. edulis</i> var. <i>flavicarpa</i>)	×	○	-	-	挿し木で増殖可能だが、3年では開花・結実せず。
パッションフルーツ「ミズレモン」 (<i>P. laurifolia</i>)	△	○	-	9月～10月	挿し木で増殖可能だが、開花数が少なく、結実し難い。
パッションフルーツ「紫100g玉」 (<i>P. edulis</i> × <i>P. edulis</i> f. <i>flavicarpa</i>)	○	○	○	4月～7月 9月～10月	挿し木で増殖可能。加温栽培することで4～5月に開花する。夏前と秋以降の年2回開花する。
福来ミカン	○	○	△	3月～5月	春先に開花・結実する。カラタチを台木とすることで接ぎ木後1年で開花する。
豆柿	×	○	-	-	実生により増殖可能であるが、3年では開花・結実せず。
マンゴー	×	-	-	-	台湾在来種(珠心胚実生)に接ぎ木することで3～4年で開花するが、土量が必要とするため、小鉢栽培には不適

注1) 開花結実性：○；3年間で開花結実が確認され、開花結実数も多い △；開花結実したが、数が少ない ×；開花結実せず
 増殖の容易さ：○；実生、挿し木、接ぎ木のいずれかで増殖可能 -；検討せず
 観賞性：○；分枝が良く、観賞性がある △；増殖した株では評価は行えなかったが、18～24cm径ポットの購入株では観賞性のあることを確認できた ×；分枝性が悪く、観賞性が低い -；検討せず
 開花期：自然日長下での開花期 -；試験期間中に開花せず、不明



図1 菊池レモン
(18cm径ポット)



図2 パッションフルーツ
「紫100g玉」
(18cm径ポット)



図3 福来ミカン
(21cmポット)

表 2 鉢物適性の高い品目・品種（系統）の生産に要する栽培期間

品目・品種（系統）	栽培期間
福来ミカン	接ぎ木後 3～4年と考えられる（6号鉢で接ぎ木後 1年で樹高20cm程度）
一オビワ	接ぎ木後 3～4年（6号鉢で接ぎ木後 3年目で樹高70cm程度）
アーモンド	接ぎ木後 3～4年（6号鉢で樹高60～70cm程度）
パッションフルーツ紫100g玉	秋に挿し木を行い、翌年 5月～6月に出荷（6号鉢の行燈仕立てで行燈を半分程度被覆）
アセロラ	挿し木後 2～3年（6号鉢で樹高50～60cm程度）
菊池レモン	挿し木後 3～4年と考えられる（6号鉢で挿し木後 4年目で樹高65cm程度）

[発表及び関連文献]

[その他]